

第105回ナノサイエンスデザイン教育研究センター運営委員会議事要旨

日時：令和2年3月11日（水）15：30～16：50

場所：【吹田】ICホール4階 会議室

【豊中】文理融合型研究棟3階 304会議室

出席者：藤原委員長（工）、宮坂（基）、吉田（産）、伊藤（ナノ）、松野（理）、中川（薬）、尾崎（工）、森川（工）、保田（工）、酒井（基）、芦田（基）、出口（基）、節原（接）、斗内（レザ-）、藤岡（ナノ）

オブザーバー：竹田（ナノ）

連絡事項

委員長から、前回（1月14日）開催の第104回運営委員会の議事要旨（案）については、各委員に意見照会し、特に意見がなかったことから、資料2のとおり確定した旨の報告があった。

【報告事項】

1. 社会人教育説明会(1/24)の開催結果について

委員長から、1月24日に開催された令和2年度社会人教育プログラムの募集説明会について、結果報告があった。

2. 令和2年度社会人教育第17期生応募状況について

委員長および伊藤委員から、資料3に基づき、令和2年度社会人教育第17期生の応募状況について報告があり、併せて各委員に対し締切（3/13）までの受講生呼びかけの協力要請があった。

3. 博士後期課程社会人ナノ理工学特別コース入学者について

委員長から、資料4に基づき、博士後期課程社会人ナノ理工学特別コースの入学決定について、あらためて報告があり、併せてこのコース実施にあたっての経費配分状況について報告があった。

4. 社会人教育第16期生修了式・第17期生開講式（4/3）の規模縮小について

委員長から、4月3日に開催される予定であった社会人教育第16期生修了式・第17期生開講式は、新型コロナウイルス感染防止の観点から規模を縮小して、資料5のとおり第17期生に対する履修ガイダンスと特別講義のみとした旨、説明があった。

5. 厚生労働省の専門実践教育訓練給付金制度申請結果について

委員長および伊藤委員から、前回本委員会でも不採択の可能性が高いと報告していた専門実践教育訓練給付金制度申請について、その後の経緯説明があり、2月10日付けで給付金の対象となる訓練講座に指定された旨の報告があった。

6. 第4回ナノ理工学情報交流会(3/4)の開催中止について

委員長および伊藤委員から、3月4日に開催予定であった第4回ナノ理工学情報交流会について、新型コロナウイルス感染防止の観点から中止となった旨の報告があった。

7. INSD NanoScience Seminar No. 32（1/21）について

委員長から、資料6に基づき、1月21日に開催されたINSD NanoScience Seminar No. 32について結果報告があった。

8. 大学院副専攻・高度副プログラム紹介ハンドブックの作成について

委員長から、資料7に基づき、学生・教職員への配布用に大学院副専攻・高度副プログラム紹介ハンドブックを新たに作成した旨の報告があった。

9. 令和2年度副専攻・高度副プログラムの説明会について

委員長から、資料8に基づき、4月に開催される令和2年度副専攻・高度副プログラムのガイダンス日程等について概要説明があった。併せて、関連研究科での新入生ガイダンスにおけるナノプログラムの紹介に関して協力要請があった。

- 1 0. 産学官連携問題委員会報告について
委員長から、資料9に基づき、共同研究（変更申込）1件の受入れについて報告があった。
- 1 1. 国際交流委員会委員について
委員長から、本センター選出の令和2～3年度国際交流委員会委員について、宮坂委員に再任願う旨の報告があった。
- 1 2. 総括理事による部局長訪問(2/18)報告について
委員長から、資料10に基づき、2月18日に実施された総括理事による部局長訪問における意見交換の概要について報告があった。
- 1 3. 部局年度計画等の作成について
委員長から、令和2年度部局年度計画等について、センター長、副センター長を中心に検討のうえ、資料11のとおり作成した旨、報告があった。
- 1 4. 令和2年度概算要求について
委員長から、本部へ申請していた令和2年度概算要求の採択結果について報告があった。
- 1 5. その他
 - 1) 年度計画達成度評価シートの部局分提出について
委員長から、令和元年度の年度計画達成度評価シートについては、本センターの達成度評価委員会で作成のうえ本部へ提出することとし、次回の本委員会では報告する旨の説明があった。
 - 2) ベトナム、マレーシアからの来訪予定について
委員長から、3月中に来日予定であったベトナム科学技術院とマレーシア科学大学からの招へい者について、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、それぞれ来日延期予定である旨の報告があった。
 - 3) 2020 国際ナノテクノロジー総合展（nanotech2020, 1/29-31）の結果について
委員長から、1月29～31日に開催された2020国際ナノテクノロジー総合展の開催結果について報告があった。
 - 4) ナノ理工学社会人教育の報道記事等について
委員長から、資料12に基づき、ナノ理工学社会人教育に関する記事が日経新聞等に掲載された旨の報告があった。

【審議事項】

1. 教員人事について
委員長から、資料13・14に基づき、令和2年度の特任教員（追加分）及び兼任教員について説明があり、審議の結果、承認された。
2. 令和2年度センター運営委員会委員等について
委員長から、オブザーバーの戸部先生が多忙のため今年度限りで退任される旨の説明があり、審議の結果、承認された。
3. 令和元年度大学院前・後期課程プログラム修了認定について
委員長から、令和元年度大学院前・後期課程プログラム修了認定について、所属本専攻の修了認定が現時点で確定していないことから、本プログラムの修了認定及び修了認定証授与に関しては、センター長一任で行いたい旨の提案があり、審議の結果、承認された。
また、本プログラムの修了認定、並びに来年度在学生の修了資格取得者リストを含めて、次回の本委員会にて報告する旨、併せて説明があった。

4. 令和元年度社会人教育第16期生(科目等履修生)の修了認定について
委員長および伊藤委員から、資料15に基づき、令和元年度社会人教育第16期生(科目等履修生)の修了認定について説明があり、審議の結果、承認された。
5. 令和2年度社会人教育第17期生(科目等履修生)の入学許可について
委員長から、令和2年度社会人教育第17期生(科目等履修生)の入学許可について、3月13日の第2期募集締切り後に入学判定を行うため、センター長に一任願いたい旨の提案があり、審議の結果、承認された。
また、入学者のリストについては、次回の本委員会にて報告する旨、併せて説明があった。
6. 博士後期課程社会人ナノ理工学特別コース(秋入学)募集要項について
委員長および伊藤委員から、資料16に基づき、各研究科の承認を得た後に公表予定である博士後期課程社会人ナノ理工学特別コース(秋入学)募集要項(案)について説明があり、審議の結果、承認された。
7. 計算物質科学協議会への参画について
森川委員から、資料17に基づき、現在、設立準備が進められている「計算物質科学協議会」の内容について説明があった後、委員長から、今後も本センターとして同協議会の設立・運営に協力していきたい旨の提案があり、審議の結果、承認された。
8. International Certificate Program の検討について
委員長および伊藤委員から、資料18に基づき、アセアン地域を対象とするナノ理工学に関する留学生プログラム「International Certificate Program」の令和2年10月立ち上げに向けた検討を進めていきたい旨の説明があり、審議の結果、承認された。
9. その他
 - 1) 副センター長の選出について
委員長から、伊藤特任教授の今年度末での退職に伴い、副センター長として新たに竹田特任教授を令和2年4月から1年(残任期間)の任期で選出したい旨の説明があり、審議の結果、承認された。

最後に、今年度をもって委員を退任される伊藤特任教授から惜別の挨拶があった。

※次回開催日程について

今回は、令和2年5月12日(火)15:30から、吹田地区はICホール4階会議室で、豊中地区は文理融合型研究棟3階304会議室にて開催予定